

## 佐藤 義剛（さとうよしたけ）氏

卒業年：平成 25 年 3 月 専攻：農産 住所：一関市



### 1 現在の経営概要

水稲 12ha、作業受託 5ha、麦大豆 3ha

### 2 経営での担当部門、取組状況、経営の特徴など

現在は、父、祖父とともに水稲、麦、大豆全般の作業を担当しています。

このほか地域の転作受託を行っている農事組合法人一関プロファーマのオペレーターも担当しており、いろいろな方から就農に必要なことも学んでいます。この法人は 50～60 代の方が中心で、私は最も若いオペレーターになります。

また、夏季間は農大時代に取得したラジコンヘリコプターの資格を生かして、ラジヘリによる水稲防除作業のお手伝いもしております。高齢化等による地域での水稲防除のニーズが高いことから、今後、私も含め農大の農産専攻 OB3 人でラジヘリによる防除の受託組織を立ち上げる予定です。

### 3 就農しているなかでの苦勞、良かったこと

- 苦勞したことは、技術を覚えること。技術は、父や現在オペレータを務めている農事組合法人で修得しています。
- 就農して良かったことは、いろいろな人に会えることです。

### 4 農大での学生生活（役に立っていること、もっと勉強しておけばよかったこと、思い出など）

- 私はもともと口下手ですが、全寮制のなかで学んだコミュニケーション、人付き合いが大いに役立っています。また、ラジヘリの資格取得も、地域での防除を担う即戦力として大いに役に立っています。
- 簿記など経営的な部分は、もう少し勉強しておけば良かったです。

### 5 将来の夢、目標

現在の面積を 20ha 以上に拡大していきたい。また、野菜や果樹など徐々に米以外の品目も導入していきたいです。

### 6 在校生への激励メッセージ

農大時代は、いろいろ遊び歩いたことが思い出として残っています。いろいろな人とのネットワークを広げてください。また、実習だけでなく、座学もしっかり学んでください。



### 7 HP、ブログ、Facebook の有無

Facebook に登録しています。

### 8 取材後記（取材職員記入）

佐藤義剛さんは、高校や農大から続けているサッカーが趣味、現在も市内の社会人チームに参加しているというスポーツマンです。さわやかな笑顔が印象的でした。地域の担い手の中心が 60 代という中で、地域の法人組織の最も若いオペレーターとして活躍しており、また、今後、農大 OB3 人でラジヘリの防除組織を立ち上げる予定であるなど、笑顔のなかにも自分の役割を自覚し、地域農業を守っていこうという意欲も伝わってきました。地域からも大いに期待されています。